



新型コロナウイルス感染症関連情報 (7月15日現在)

避難所などにおける感染症対策について

新型コロナウイルスの発生により、災害時に開設する避難所などでの集団感染リスクが心配されます。市では感染対策を行いながら、皆さんの安全確保に努めていきますが、一人ひとりの感染予防や、緊急時の適切な避難行動も大切です。日ごろから準備や確認をすることで、災害や感染から自分や身近な人の命を守りましょう。

災害に備え考えよう

避難行動や感染予防

親戚や友人宅などへの

避難を検討しましょう

避難所が過密状態となることを防ぐため、可能な場合は親戚や友人宅などへの避難の検討をお願いします。

事前に連絡を取り合い、いざというときに避難できるようにしておきましょう。

ハザードマップや備蓄品を

今一度チェックしましょう

ハザードマップを確認し、周りの危険箇所をチェックしておきましょう。また、自宅や周りの安全が確保された場合に自宅で過ごせるよう、水や食料などの備蓄品を準備、再確認しましょう。

避難所には感染症予防物品を

持参しましょう

マスク、アルコール消毒液、体温計などの感染症予防に必要な物品は、可能な限り持参をお願いします。

※市でも緊急時に備え、マスクなどを備蓄しています。が、数に限りがあります。



避難情報をもとに迷わず避難！

避難情報は防災行政無線や広報車のほか、防災情報メール、テレビ、インターネットで配信されます。

市からの情報をもとに、早めの避難を心がけましょう。

市では避難所などで

次のような対策に努めます

可能な限り多くの避難所開設

密閉・密集・密接の3つの密を防ぐため、通常の災害発生時よりも可能な限り多くの避難所の開設に努めます。

※避難所の収容人数の関係上、避難者数が多くなつた場合、他の避難所へ移動をお願いします。ことがあります。

十分な換気とスペース確保

避難所内では、十分な換気に努めるとともに、避難者が十分なスペースを確保できるように留意します。

体育館やホールなど大きな空間では、パーティションなどを活用し、スペースの確保に努めます。

手洗いや咳エチケットなど

基本的な対策の徹底

避難所運営スタッフは頻繁に手洗いをし、マスクを着用するなど感染症対策を徹底します。

避難所の衛生環境の確保

物品などは、定期的に、および目に見える汚れがあると

問合せ 防災危機管理室

☎ 89・2115

きは洗剤を用いて清掃するなど、避難所の衛生環境を整えます。

発熱や咳などの症状が出た方の

発熱や咳などの症状がある方については、避難所内に専用のスペースを確保します。

可能な限り症状がある方とそうでない方の避難所内における出入り口や通路などの動線を別々に設定します。

いざという時に備え

防災情報メールへの登録をおすすめします

災害情報や防災に関するお知らせメールを受け取ることができます。緊急時に備え登録をおすすめします。登録はml-saigaiml-subscribe@city.noshiro.lg.jpへ空メールを送信するか、右のQRコードから。

